



移民と排外 (2011-01-08)

ある方から私にこのような意見があった。「貴方自身も外国からの移民と言えるでしょ、それでも移民反対？もし日本は一人の移民も受け入れなかったら、貴方も帰国するしかなかったよ。」私の理解では、日本は移民国家ではない。移民という言葉より、日本人は日本の国籍を取りたい人に対して、帰化という言葉を使っている。因みに日本人は日本への帰化願望を持っている外国人に対して、日本人らしい方法で生活し、立派な日本人になることを望んでいるだろう。日本人は、一人の外国人も日本人に帰化させないわけではない。

ただし、日本のパスポートが目的で国籍を取得し、まったく日本国に忠誠心を持っていない帰化人には反対していると思う。日本での帰化の手続きは簡単すぎる、おまけに申請外国人の国への忠誠心、愛国心に関する要求は一切無い。日本の歴史、文化、地理などの試験も行っていない。ただ、出生証明、在留証明、財産証明などの書類を揃え、一回の家庭訪問だけで済んでしまう。その上更に、帰化の手続きをさらに簡易化するべきだという動きがある。本当に危機感などまったく持っていないようだ。

これら理由から、私は大量な移民を受け入れることに断固反対する。自分の出生地は選べないが、自分が愛する国なら選択できる。私は日本で稼いだお金を全て日本で消費している。日本の税金もしっかり払っている。日本語の能力は日本人と比べると、一定の差があると認めるが、毎日頑張っている。もしある外国人は、私と同じように日本を愛していても、日本人の愛国者が彼を排斥するならば、彼は日本人愛国者の排外運動に反対する資格がある。

実は、私は日本のメディアによく出るシナ人工作員張景子と、彼女の夫段躍中が共に日本国籍を持っていることを知って、とてもショックだった。日本国はそのようなシナ共産党の犬に国籍を与えることは極めて愚かな愚行だ。恐らくこれらのシナ人工作員は、ただ日本での工作活動の便利のため、シナ共産党の指示の下、日本の国籍を取ったのだろう。どうせ元シナ人は、シナ国籍を取り戻すのも簡単。必要がある場合は、シナ共産党は在日シナ人工作員全てに日本国籍を取らせ、彼らが日本でのスパイ活動に成功したその後、必要であればまたシナ国籍を与えるのだろう。実際にシナ共産党は、以前から東南アジアでずっとそのような方法を採用している。まず、大量な華僑に所在国の国籍を取得させる。これらの華僑工作員に経済、軍事の援助を行う。結局、これらの工作員が当地の政治、経済の権力を手に入れたら、シナ共産党はこれらの人の力を借りて、これらの国をコントロールする。だから、インドネシア、ビルマ、マレーシア等の東南アジア国家は、かつて何度も大規模な排華事件が発生した。虐殺、流血事件もあった。

日本の帰化国籍法は簡易化するべきではない。反対に帰化の条件、審査の手続きをもっと厳格にするべきだ。さらに日本国籍の工作員、帰化外国人犯罪者に対して、国籍剥奪、国外追放などの法律も整備しなければならない。日本国は以上の政策、法律を制定し、日本で生活したい外国人への事前審査を厳格化して、親日国家の移住者を優先、反日特亜人を移住させない制度を設計すれば、親日の移民を受け入れることができる。現在の日本はまさに左翼の天国である。売国政権は在日外国人に有利な「外国人参政権」、「夫婦別姓法案」、「人権救済侵害法案」等の法律をどんどん作るとうとする。さらに反日マスコミはいつもシナ、韓国を賛美する内容ばかり放送している。大勢の日本人はまだマスコミ、日教組の洗脳から脱出してない。反日特亜工作員が、日本に大きな被害をもたらした後では遅すぎる。一部の日本人愛国者は、日本の現状を憂慮し、自らの力で保守愛国運動を行っている。

日本の排外市民団体は暴力を使用しない、合法、正当の方法を使っている。否定される理由もない。

シナ共産党の意図的な人口侵略から日本人の生命、財産の安全を守る自衛な方法として、もっと肯定されるべきだ。

日本人はどこが優秀なのか？ (2011-01-10)

一人の読者は「シナ豚氏は、日本人は優秀とか書いているけど、どこが優秀だと思うわけ？」と質問した。沢山の日本人は、ありのまま日本で生活していて、自分の長所、優秀さを知らない人が多い。さらに内面的な日本人は、自画自賛自体に抵抗感があるようだ。私ならば、それに拘らない。

日本人の優秀さは、諸外国の国民と比べた上での客観的な評価である。日本人は全て優秀とは言いきれないが、日本国民は普遍的に民度が高い、礼儀正しい、誠実、真面目、清潔、勤勉、が整っている尊敬されるべき民族と言えるだろう。

私はシナで生まれ育った人間である。実家は普通のシナ家庭だが、厳格、正統的な教育も受け入れた。先祖代々、読書人の子弟であるため、父は子供達への躾けがとても厳しかった。

最も良いとは言えないが、シナ人の中で教養、マナーが良い少数の人間に属していたと思う。それでも、私はシナ人特有な沢山の欠点を持っている。一般的な日本人と比べると自信がない。それは私自身日本での生活の中で日本人と実際に接触してからの結論であり、誇張した内容ではない。

今まで一番印象が深い事は、来日したある日、駅のコインロッカーでリュックサックを入れようとした所、財布の中には一万円札しか無く、コインは一枚もなかった。幸いその時、近くに三十代くらい一人の日本人女性がいた。彼女は、私の困っている顔を見て、自分の財布から一枚の百円のコインを出して私に渡した。私は彼女に感謝しながら、「少し待っていてください、近くの売店で両替してからお金をお返します」と言った。しかし、彼女は優しい日本語で「どうぞお使いください、お返し頂かなくて結構です。」と笑顔で答えながら、その場から去った。金額に関係なく、彼女の穏やかな態度や人を助ける心を見て、来日してまもなくの私をととても感動させた。

その後も、日本で何回も知らない日本人の方々から無私の援助を受けて、心から善良、寛容、温和、親切な日本人に感服していた。日本人は、自分と関係がない人間にまったく関心を持たないシナ人と違い、他人の気持ちを察し、他人の立場を考えながら行動する。素晴らしい民族である。私の近くに住んでいる日本人のお婆さん、お爺さん達はいつも近くの公園、道路に落ちたゴミを拾っている。ボランティア活動に一杯で頑張っている。これらの日本人の方々の言行から、私は日本人の優秀さを見つけた。

その中で一番感じた日本人の優れた所は、良好な道徳観である。小さな子供でも、礼儀が正しく、約束を守れる。日本民族は信用できる民族である。

人間と動物の最大の区別は、人間が道徳を持っていることだ。私はシナ人、朝鮮人が嫌いな一つの重要な原因は、彼らの道徳観、人間性の欠如である。シナ、南北朝鮮の社会は動物世界によく似ている。

「井戸に落ちた人に石を投げこむ」、「火事場泥棒」、「水に落ちた犬を叩く」等、シナ、朝鮮では珍しくないことだ。シナ人の民族性の中で一番憎らしいことは、自分が気に入らない相手の弱点をつかんで、猛烈に攻撃することだ。例えば大量な差別用語を使って、相手の身体上の欠陥を嘲笑、侮辱、罵倒する。相手の心理上の弱みを見つけて、そこを直接攻撃する。

毎回、シナ人のそのような醜態を見つけたら、テレビ番組で見たアフリカ草原のライオンが一番弱いカモシカ、牛を選んで、攻撃する場面をいつも連想している。もし我々人類は動物と同じやり方で生活するならば、人間的な生きがいはあるのか？手段を選ばず、ルールを守らず、窃盗してもいい、略奪してもいい、警察に捕まらずに、皆がほしい物を手に入れたら英雄になる。恥を知らず、道徳観がないシナ人、朝鮮人は動物とどのような区別があるのか？

ところで、私が嫌いな日本人は殆どシナ人、朝鮮人と似ているような気質がある。

落選したにも関わらず居座り続けていた前法務大臣、女性スキャンダルを持ち、秋篠宮殿下に暴言した民主党議員、あかの現官房長官、平和ボケの利己主義な経済評論家等。

日本の伝統道徳観を持たず、恥を知らない彼達は日本国籍を持っているが、日本人の心はない。

